

天塩岳

Mountain Climbing

天塩岳の登山コース

新道コース

天塩岳ヒュッテから1km戻った地点が登山口となります。円山に迫るまでの約4kmは、登りが多く大半が亜樹林帯ですが、円山からの天塩岳、前天塩岳の眺めは壮観です。登山道もここから平坦になり、最後の400mを一気に登りつめると頂上となります。遊歩小屋から西天塩岳山頂へのコースも整備されています。(所要時間：約3時間30分)

新道コース(連絡道)

ヒュッテから天塩川本流沿いに、旧道コースを約1.5km進んだところが、新道コースと結ぶ連絡道の入口で、ここで旧道コースと別れ、右手沿いを進みます。ここからジグザグ坂を150m登ると尾根伝いの平坦な一本道となり、急に視界が広がり天塩岳、前天塩岳が見えてきます。およそ500mで新道コースと合流します。多少距離は長くなりますが初心者向けの一番楽なコースです。(所要時間：旧道コースから新道コース側まで約40分)

前天塩コース

ヒュッテから沢沿いに林道をしばらく歩き、旧道コースの分岐から左岸の斜面をジグザグと山腹伝いに進みます。4kmを過ぎると樹林帯が終わわり、様々の美しい天塩岳が眼前に広がります。この先防火線なまたぎがし着を登ると、前天塩の頂上ですが、前天塩からは尾根伝いに標高30cmほど下がりますが、1.7kmほどで天塩岳山頂に達します。(所要時間：約4時間)

旧道(沢)コース

ヒュッテから天塩川本流沿いに頂上に至るコースです。2.3kmの地点にある前天塩との分岐をそのまま沢沿いに進み、その先4kmほどの地点で二岐となり、これらを左にさらに進むとラクダ岩が見えてきます。ラクダ岩を左手に一気に登ると頂上です。7月下旬頃までは雪渓があるので雪崩や落石に注意が必要です。このコースは雪渓がなくなると登山道が整備されていないので初心者の方には不向きですが、途中大小の滝がいくつもあり、山を愛するものであれば一度は登ってみたいコースです。(所要時間：約3時間30分)



チングルマ



コケモモ



天塩岳コース図



～ 天塩岳、天塩川の自然 ～

天塩岳道立自然公園の主峰、天塩岳の周辺は、キバナシヤクナゲやチングルマ、コケモモなど、道内では有数の高山植物の植生地として広く知られ、クマゲラやキツツキ、キタキツネ、エゾシカはもとより、山頂付近ではナキウサギも見られるなど、貴重で豊かな動植物の宝庫となっています。また、土別市は北海道第二の長流である「天塩川」の源流域に位置しており、その豊かな水や天塩岳をはじめとする緑の山々、そして肥沃で広大な大地を背景に、自然あふれる「水とみどりの里」としての個性も持ち合わせています。

天塩川まつり

7月に開催される「岩尾内湖水まつり」のほか、8月中旬には「天塩川まつり」が開催され、「約涼花火大会」「天塩川パレード」が行われます。

天塩川を舞台にした「結涼花火大会」は、大迫力の花火が美しく華やかに夜空と川面を彩ります。また「天塩川パレード」では、子ども達によるジュニア川舟みこしが始まり、千人おどり、よさこい、よさこいが行われ、最後に迫力ある川舟みこしが夜の街を練り歩き、大いに盛り上がりを見せます。



花火大会



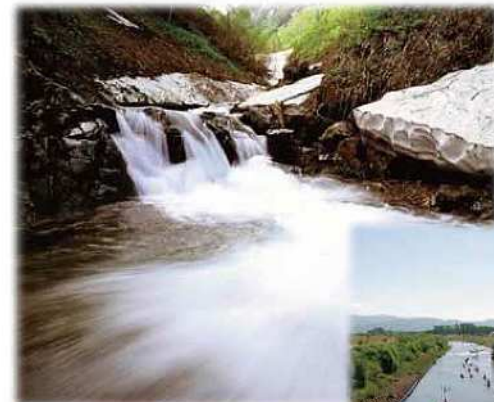
千人踊り



川舟みこし



湖水まつり



天塩川源流部



天塩川カヌー